

平瀬川

平瀬川は、多摩丘陵の宮前区菅生地先から北東に向かって流れ、平瀬川支川と合流し、市道野川柿生線に沿って流れ、円筒分水付近で二ヶ領本川と合流し、高津区久地地先の霞堤で多摩川に注いでいます。

市域を横断する「平瀬川」

平瀬川は流域面積 27.05km²、流路延長 7.56kmの一級河川です。源流付近は開発等によって、昔とは面影が少し異なっていますが、周辺には雑木林、竹林があり、ふるさとの川としてのよどきを残しています。流域は昭和30年代からの人口急増、お

よび鉄道や道路等の交通網が整備され、それに伴い宅地化が進んでいます。改修にあたっては、トンネルを整備し、同時に上流部において、現況河川の蛇行が著しいので、ほぼ全体的な河道線形の修正を主体とした工事を行ってきました。



●平瀬川 (高津区久地地内)

平瀬川支川

平瀬川支川は、麻生区東百合ヶ丘地先から丘陵地の谷合を北東に流下し、東長沢地先で南に流れ、主要地方道横浜生田線を横断して、菅生地先で平瀬川に流入しています。

流域面積は 3.07km²、流路延長は 3.79km、うち一級河川 2.33km、普通河川 1.46kmとなっています。流域は、聖マリアンナ医科大学による宅地造成、南生田組合施工による区画整理事業等による市街化が進んでいます。中流部の整備は、昭和52年度に改修されましたが、下流部は昭和59年度より平瀬

川の改修計画に併せて改修を進め、主要地方道横浜生田線横断部まで改修工事が完成。平成2年11月に準用河川の指定を受け、さらに平成9年4月に一級河川の指定を受け、事業を推進しています。



●平瀬川支川 (宮前区菅生1丁目地内)



●平瀬川 (宮前区平地内)



●平瀬川 (宮前区初山1丁目地内)